

利用停止解除等依頼書 兼 電子証明書失効依頼書

株式会社 横浜銀行 あて
(以下「銀行」といいます)

(依頼日) 令和 年 月 日

★ おところ・おなまえは、銀行にお届けのとおりにご記入ください。なお、おなまえ欄は「株式会社」「有限会社」等の法人格を略さない形でご記入ください。
【例】 × はまぎん工業㈱
○ はまぎん工業 株式会社

おところ (銀行にお届けの住所)	〒 - (☎ - -)			契約口座届出印	
	おなまえ (法人格・代表者肩書き略書き不可)				
連絡責任者	部署名	担当者名	電話	F A X	

★ 届け出印欄には、「1. 契約口座」の届出印を押印してください。

「1. 契約口座」および同契約口座で使用しているログインIDと同一のログインIDで利用できる「<はまぎん>ビジネスサポートダイレクト」の契約口座について、次のとおり依頼します。

1. 契約口座 (2口座以上ご利用の場合は、そのうちの1口座のみご記入ください)

取引店名	店番号	科目	口座番号
支店		<input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 当座預金	

★ 「科目」はどちらかのをしてください。

2. 依頼区分 (該当するをしてください。なお、依頼理由が「その他」の場合は、[]に具体的な理由を記入してください)

依頼区分	依頼内容	依頼理由
<input type="checkbox"/> (1) 電子証明書失効	マスターユーザの電子証明書失効手続きを依頼します	<input type="checkbox"/> マスターユーザの電子証明書取得済みのパソコンを変更(廃棄・交換)、または初期化(基本ソフトを入れ替え)したため <input type="checkbox"/> その他 []
<input type="checkbox"/> (2) ログインID照会	ログインIDを照会します	<input type="checkbox"/> ログインIDを失念したため
<input type="checkbox"/> (3) 利用一時停止	当社(私)の都合により、利用一時停止を依頼します	<input type="checkbox"/> 利用しているパソコン(機器本体)・パスワード・暗証番号が盗難にあった(盗用された)可能性があるため <input type="checkbox"/> その他 []
<input type="checkbox"/> (4) 利用停止解除	利用一時停止の解除を依頼します(注1)	<input type="checkbox"/> マスターユーザのログインパスワードまたは確認用パスワード誤入力による利用一時停止を解除するため(注2)(注3) <input type="checkbox"/> 本依頼書による利用一時停止を解除するため <input type="checkbox"/> 操作画面上で登録したマスターユーザの利用一時停止を解除するため(注3)
<input type="checkbox"/> (5) 確認用パスワード仮設定	マスターユーザの確認用パスワード仮設定を依頼します(注4)	<input type="checkbox"/> 確認用パスワードを失念したため 以下にアルファベット(B)に続けて5桁の数字をご記入ください
	確認用パスワード(仮)	B

(注1) 「資金移動暗証番号」「確認暗証番号」の誤入力により利用一時停止となった場合は、本依頼書ではなく「E B利用一時停止解除依頼書」をご提出ください。

(注2) ログインパスワードを失念した場合は、「<はまぎん>ビジネスサポートダイレクト利用申込書(照会・振込サービス)」をご提出ください。

(注3) 管理者ユーザ・一般ユーザの利用一時停止の解除は、マスターユーザが操作画面上でおこなってください。

(注4) 本依頼(依頼区分(5)の依頼)により、確認用パスワード誤入力による利用一時停止も解除されます。

以上

▼銀行使用欄 *「受付時刻」欄は、2. 依頼区分が「(3) 利用一時停止」の場合のみ、受付者がお客さまから依頼を受けた時刻を記入する。

備考 (取引先への連絡記録等)

お客さまのご担当者名	検印	印鑑照合	受付者印
(*受付時刻= :)			
店番	営業店(取扱店)名	E B顧客管理番号	
		検印	

FAX送信(F N X 経由:1540)する場合は必ず事前に、リテール業務センターへ電話連絡(内線:43312)する(原本コピーの再報は不要)。

コピー送付時のみ、コピーに検印